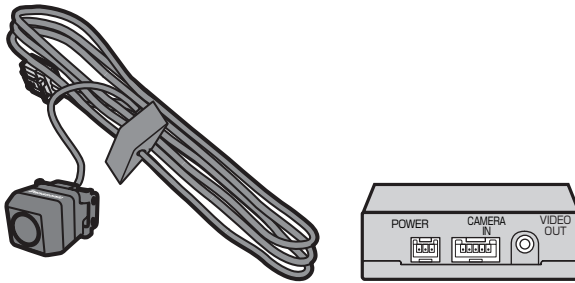


取扱説明書

リヤビューカメラ

品番 **CY-RC50D** (シルバー)

CY-RC50KD (ブラック)



 Strada

保証書別添付

ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

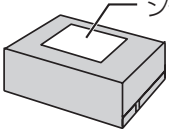
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

仕様

出力映像	広角鏡像(後方確認用)	
使用電源	DC12V マイナスアース	
消費電力	1.6 W(約135 mA)	
撮像素子	カラー CCD 固体素子 1/4 インチ	
有効画素数	約25万画素	
レンズ	広角 焦点距離 f=1.94 mm F 値 1: 2.8	
画角	水平: 134° 垂直: 103°	
S / N 比	46 dB 以上(推奨照度にて)	
水平解像度	330 TV本(中心部)	
照度範囲	約 1.5 lx ~ 10万 lx	
映像出力	1 Vp-p (75 Ω)	
外形寸法	カメラ	横23 mm×高さ21 mm×奥行き20 mm (コード長4 m、背面突出部を除く)
	コントローラー	横76 mm×高さ27 mm×奥行き40 mm
質量	カメラ	約90 g(コードを含む)
	コントローラー	約110 g

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書のイラストや画面はイメージであり、実際と異なる場合があります。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年 月 日	品番	お買い上げの製品の品番に チェックしてください。 <input type="checkbox"/> CY-RC50D <input type="checkbox"/> CY-RC50KD
販売店名	☎ ()	-	
製造番号 (Serial No.)	()		※製造番号は、保証書にも 記載されています。  シール カメラコントローラー (天面)

この説明書は、
再生紙を使用しています。



この説明書の印刷には、植物性
大豆油インキを使用しています。

松下電器産業株式会社

パナソニック オートモーティブシステムズ社

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

© 2006 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. All Rights Reserved.

YEFM285785B F0106-2076

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

配線・取り付けに関するご注意

DC12 V \ominus アース車で使用する



本機はDC12 V \ominus アース車専用です。DC24 V車（大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など）には使用できません。火災や故障の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーの \ominus 端子をはずす



バッテリーの \ominus 端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

取り付け・アース配線などに保安部品を絶対に使わない



禁止

車の保安部品（ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど）のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

注意

配線・取り付けに関するご注意

コードを破損しない



禁止

傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。

- 車体やねじ・可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように、引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

配線・取り付け/取りはずしは、専門技術者に依頼する



配線・取り付け/取りはずしには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

リヤビューカメラのコードに傷をつけない



禁止

傷の部分からコードを通してカメラ内部に湿気や水が吸い込まれ、火災や感電、故障の原因になることがあります。

リヤビューカメラのコードは、水が浸入しないように車内へ引き込む



雨や洗車などの水が車内に浸水すると、火災や感電の原因になることがあります。

はずれたり・落下しないようにしっかり取り付ける



取り付け場所の汚れやワックスなどをきれいに拭き取り、確実に固定してください。再貼り付けや汎用の両面テープなどで取り付けると接着が弱くなり、走行中にはずれて落下し、事故やけがの原因になります。ときどき接着や取り付けの状態（ねじがゆるんでいないかなど）を点検してください。

指定に従って配線・取り付けをする



説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する



車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

ねじなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない



禁止

あやまって、飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

ご使用に関するご注意

必ず目視による安全確認をしながらゆっくり後退する



カメラの映像は実際の距離と感覚が異なります。また、映し出す範囲には限界があります。画面だけでなく、必ず目視による安全確認をしながらゆっくり後退してください。人や物にぶつかり、事故の原因になります。

故障や異常な状態のまま使用しない



禁止

万一、故障（画像が映らない、音が出ないなど）や異常（異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど）が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因になります。

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご依頼ください。

ご使用に関するご注意

車載用以外には使用しない



禁止

車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火・感電やけが、故障の原因になることがあります。

自動洗車機（高圧水）による洗車をしない



禁止

カメラ内部に水が入ると、火災や感電、故障の原因になります。また、脱落して事故やけがの原因になります。

保証とアフターサービスについて

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申しつけください。

転居や移動先などでお困りの場合は…

- 修理は、お近くの「サービス相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、本製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

お客様ご相談センター

フリーダイヤル  **0120-50-8729**

■ 一般電話（携帯電話・PHSなど） **045-929-1265**

FAX **045-938-1573**

受付 9:00～17:00（土・日・祝日・当社休日を除く）

※一般電話、およびFAXをご利用の際の通信料は、お客様のご負担となります。

修理を依頼される時

「故障かな!？」の項目に従ってご確認のあと、なおらないときは、まず電源を切り、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により有償にて修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容

品名	リビューカメラ
品番	CY-RC50D CY-RC50KD
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供いたしません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

本機のお手入れ

- アルコール・ベンジン・シンナー・ガソリンなど揮発性の薬品類で拭かないでください。変形や変質、破損の原因になります。
- 磨き粉などが配合された洗剤で拭かないでください。キズの原因になります。
- レンズ部が汚れている場合には、水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。乾いた布で強くこするとキズの原因になります。



使用しない

ご使用の前に

バックする際は、必ず目視で後方を確認してください。

- 本製品は鏡像タイプの(バックミラーやサイドミラーと同様に映す)後方確認用カメラです。
- 本製品はドライバーの後方視界を補助するためのもので、全ての危険および障害物をカメラで映し出せるものではありません。
- 本製品は広角レンズを使用しておりますので、近いところは広く、遠いところは狭く映り、実際の距離感とは異なる場合があります。

本製品はRCAタイプの映像入力付きのモニターなどに接続可能です。シフトレバーをリバース(R)に入れたときの連動機能(カメラ映像の割込み表示)とスケール表示は、接続する機器側での対応となりますので、動作の保証はいたしかねます。ご了承ください。

故障かな!?

症状

カメラ映像が映らない

- 設定や各コードの接続をご確認ください。
- 本機、または接続した機器のヒューズが切れている。
→ お買い上げの販売店にご相談ください。

映像が不鮮明

- カメラに泥やほこりがついていませんか?
→ レンズの汚れを拭いてください。

画面に白線(光の縦線)が出る

- 太陽光を直接映したり、強い光(バンパーからの反射やヘッドライトなど)が入射した場合、光源の上下に明るい縦線が現れることがあります。(スミア現象)
→ 故障ではありません。

画面がちらつく

- 蛍光灯などで照らされた場所を映した場合、画面がちらつくことがあります。(フリッカー現象)
→ 故障ではありません。

画面が見えにくい

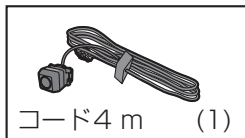
- 暗いところを映したとき、部分的に明るい光を映したとき、カメラが高温のとき、画面が見えにくくなる場合があります。
→ 故障ではありません。

- 太字の項目の確認には、専門の技術と経験が必要です。安全のため、お買い上げの販売店にご相談ください。

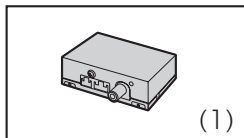
内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

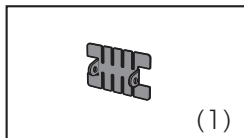
リビューカメラ



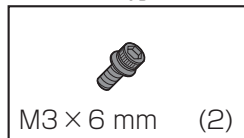
カメラコントローラー



カメラブラケット



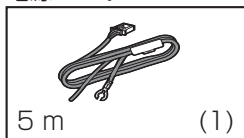
ワッシャー付きねじ



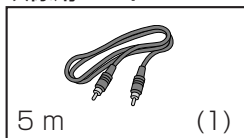
六角レンチ



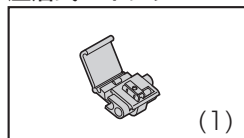
電源コード



映像用コード



圧着式コネクター



コードクランパー



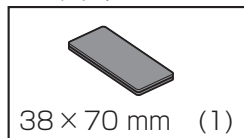
コードレール



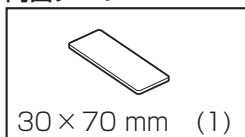
束線バンド



マジックテープ

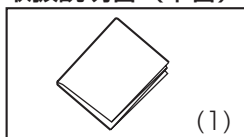


両面テープ

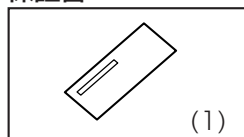


■添付品

取扱説明書（本書）



保証書



使用上のお願い

定期的に取り付状態を点検してください

- ねじのゆるみや、ブラケットがはがれていないことを確認してください。
- コードを車内へ引き込んでいる箇所の防水ゴムがゴムパッキンに平行にあたっていることを確認してください。

太陽光を直接長時間撮像しないでください

- 焼き付け現象が残ることがあります。

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わないでください

- 画面ノイズや誤作動の原因になる場合があります。
携帯電話や無線機は、本機から離してご使用になることをお勧めします。

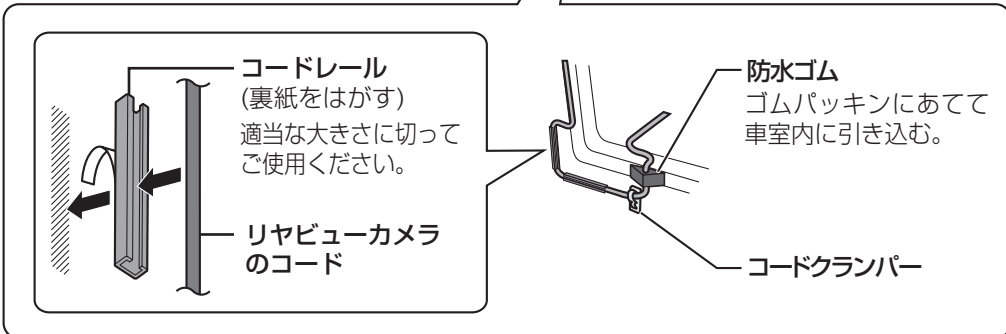
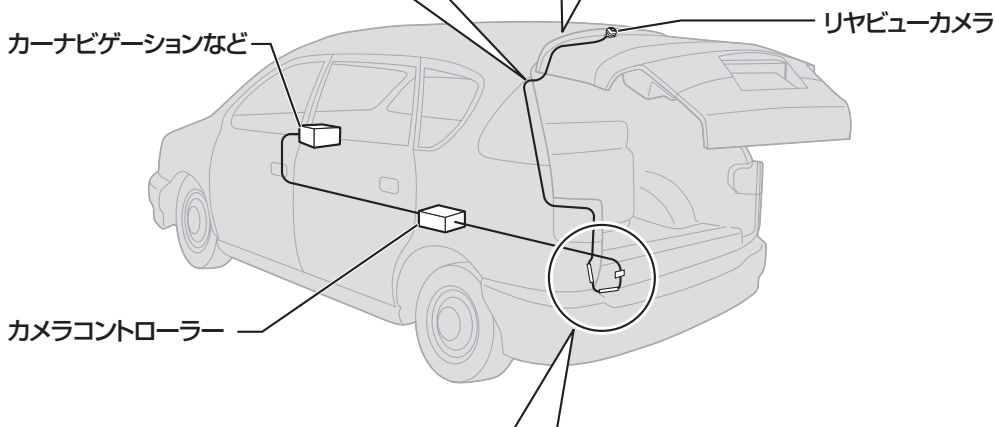
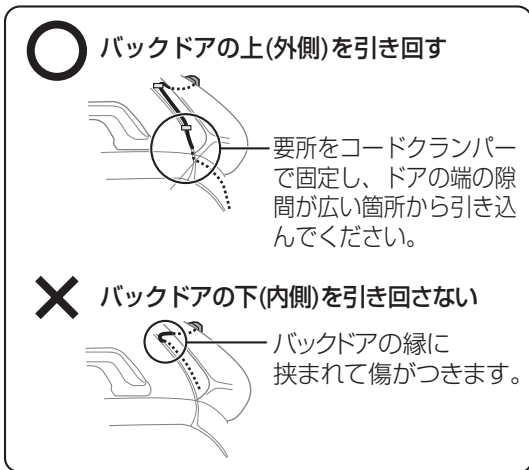
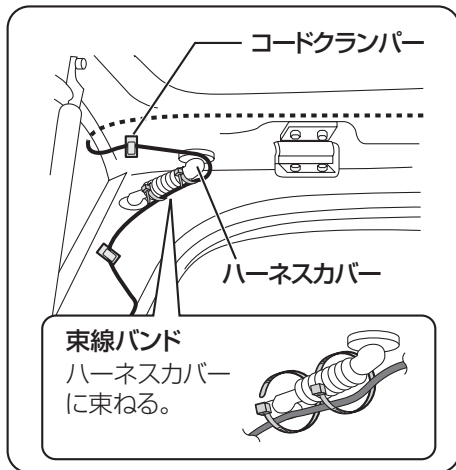
免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本製品の保証書は、当該製品を業務用の車両（バス・トラック・タクシー・商用車など）に使用した場合、適用対象になりません。

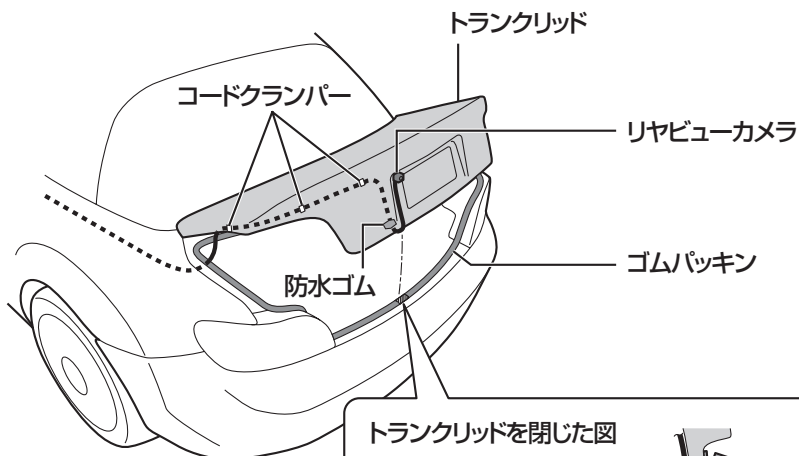
コードの引き回し(例)

- 雨水などが浸入しないようにカメラのコードを引き込んでください。
- ドアの開閉でコードが引っぱられないように、コードを余分にたるませて引き回してください。

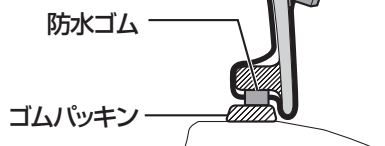
1BOXタイプ



セダンタイプ



トランクリッドを閉じた図



防水ゴムはトランクリッドを閉じたときにゴムパッキンに平行にあたる場所に取り付けてください。

お願い

- バックドアやトランクリッドをゆっくり開閉し、カメラのコードがバックドアの縁に挟まれて、こすれていないか十分に確認してください。傷の部分からカメラ内部に湿気や水が吸い込まれて故障の原因となります。
- カメラのコードはアンテナコードからできるだけ離し、引き回してください。(テレビ、ラジオの音声に雑音が入ることがあります。)
- AMラジオ放送に雑音が入るときは、車両のワイヤーハーネスからカメラのコードを離してください。

取り付けかた

リビューカメラ

取り付ける前に 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭きとってください。

あらかじめ仮接続・仮止めして、取り付ける位置を決めてください。貼りなおすと粘着力が低下します。

- 取り付ける位置により、使用するねじ穴と調整できる角度が異なります。角度調整して、必要な範囲が見えることを確認してください。(貼りなおしできません)
- カメラが車体やリヤワイパーにあたらないように取り付けてください。

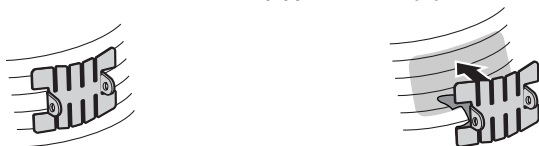
■しっかりと取り付けるために

- 雨天時は野外で作業を行わないでください。
- 気温が低いときは、車内ヒーター、デフォグラー、ドライヤーなどで接着面を温めてください。
- 湿気をドライヤーなどで十分に乾かしてください。設置面に汚れや水気があると粘着力が低下して、はがれる恐れがあります。
- 取り付けたあと、24時間以内は雨にぬらしたり、水をかけたり、引っ張ったり、無理な力を加えたりしないでください。

お知らせ

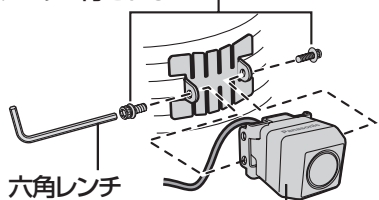
- フッ素樹脂処理された(水滴や泥水などをはじく)塗装面やガラス面、再塗装された面には貼り付けられません。

① カメラブラケットを車体のガラス面または塗装面に取り付ける。



② カメラ本体を、カメラブラケットに取り付ける。

ワッシャー付きねじ

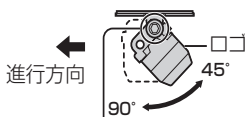


六角レンチ

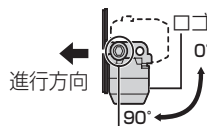
レビューカメラ
ロゴのある面を上

側面図

カメラを取り付ける位置により、使用するねじ穴と調整できる角度が異なります。



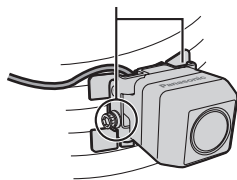
進行方向とは反対側になる
ねじ穴へ取り付けてください。



カメラの下側になる
ねじ穴へ取り付けてください。

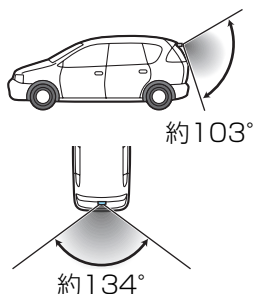
③ バンパーまたは車両後端部がモニターの下端に映るように、カメラの角度を調整する。

六角レンチでねじをゆるめて、カメラの角度を調整する。
(調整後、しっかりと締める)



バンパーまたは
車両後端部

カメラの視野範囲

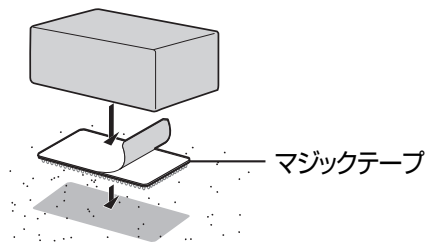


コントロールボックス

取り付けの前に 設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭きとってください。

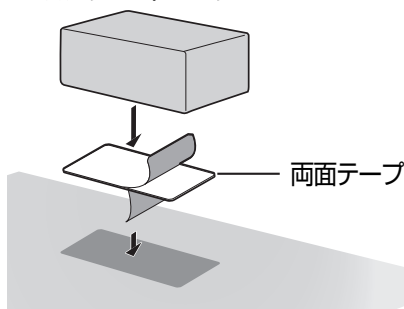
カーペットなどに設置する場合

カメラコントローラー



固い面(床など)に設置する場合

カメラコントローラー



お願い

以下のところには、取り付けないでください。故障の原因になります。

- 水のかかるところ
- 足で踏まれるところ
- ほこりの多いところ
- ヒーターのダクトや発熱する物の近く
- 直射日光のあたるところ
- カーペットの下など熱がこもるところ

配線のしかた

配線が終了したら、必ずカメラの設定を行って

パナソニック製カーナビゲーションなどとの接続により、シフトレバーをリバースに(R)に入れたとき連動して、カメラからの映像を自動的に画面に表示できます。

- 接続する機器側の説明書に従って配線し、設定・操作してください。
- 車種や組み合わせる機器によって、別売のコードが必要な場合や接続できない場合があります。
お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。
- 他社製品との接続に関しては、お使いの機器メーカーの相談窓口にお問い合わせください。

配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

■作業の順序

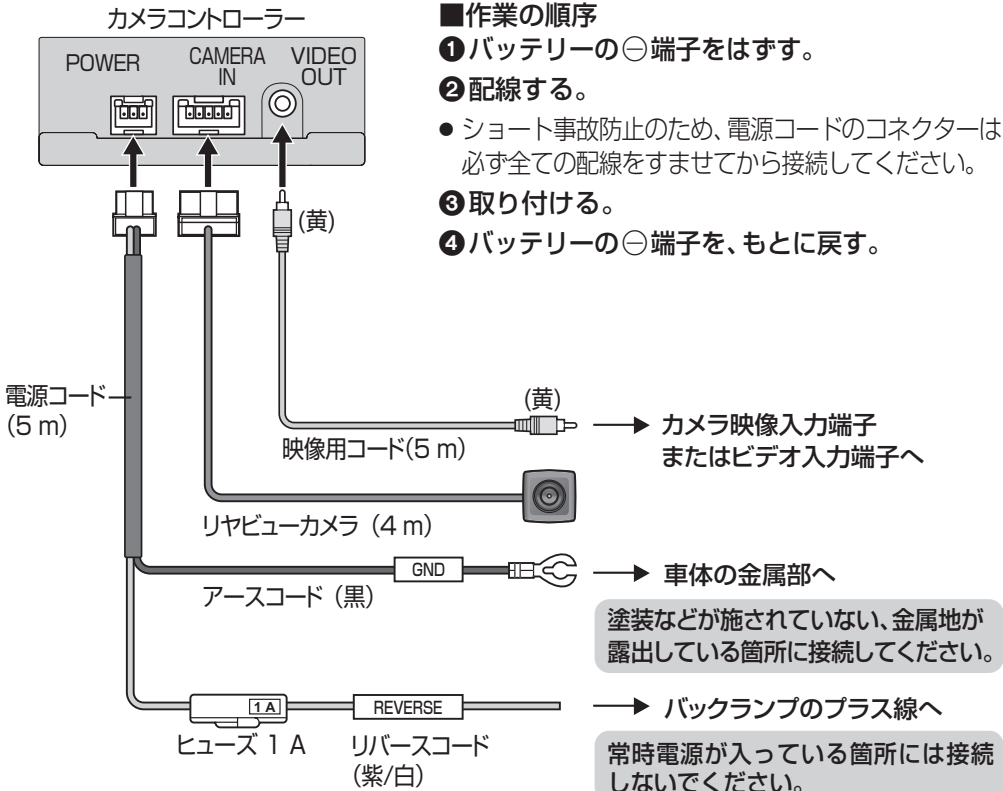
① バッテリーの⊖端子をはずす。

② 配線する。

- ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。

③ 取り付ける。

④ バッテリーの⊖端子をもとに戻す。



お願い

- コネクターは確実に差し込んでください。また、着脱時にはコードを引っばらないでください。
- 映像用コードやカメラのコードは延長しないでください。画面にノイズが出たり故障の原因となります。
- 圧着式コネクターは、指定の箇所以外に使用しないでください。

ださい。詳しくは、接続する機器（カーナビゲーション/カーテレビ）の説明書をこ

別売 カーナビゲーションとの接続 (例)

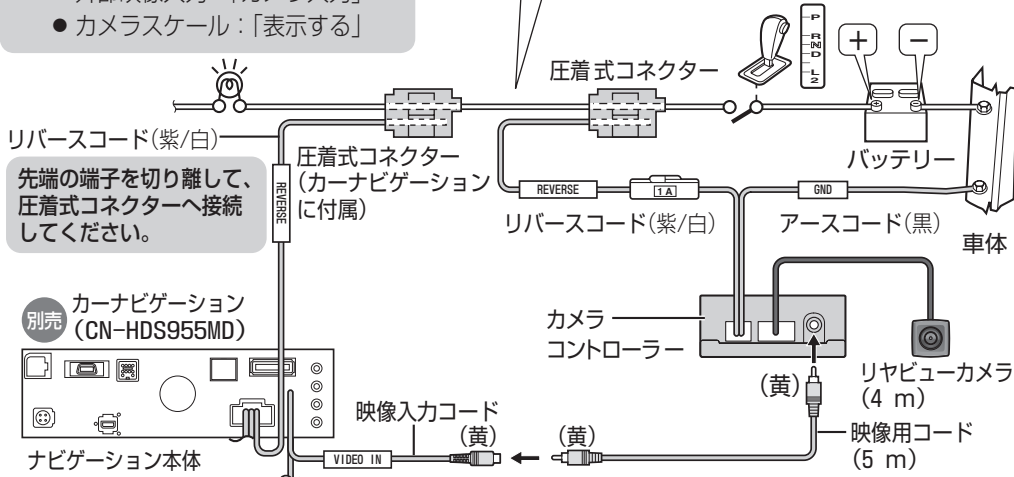
必ずカメラの設定を行ってください。

(※ カーナビゲーション取扱説明書)

例) CN-HDS955MDの場合

- 外部映像入力：「カメラ入力」
- カメラスケール：「表示する」

車のシフトレバーをリバース(R)に入れたときに点灯するバックランプ(後退灯、透明のレンズが付いたランプ)の**プラス線**に接続してください。



■ CN-HDS630D/CN-HDS620D と接続する場合には

別売のリヤビューカメラRCA変換ケーブル[CA-LNRC10D (コード長 1 m)]が必要です。

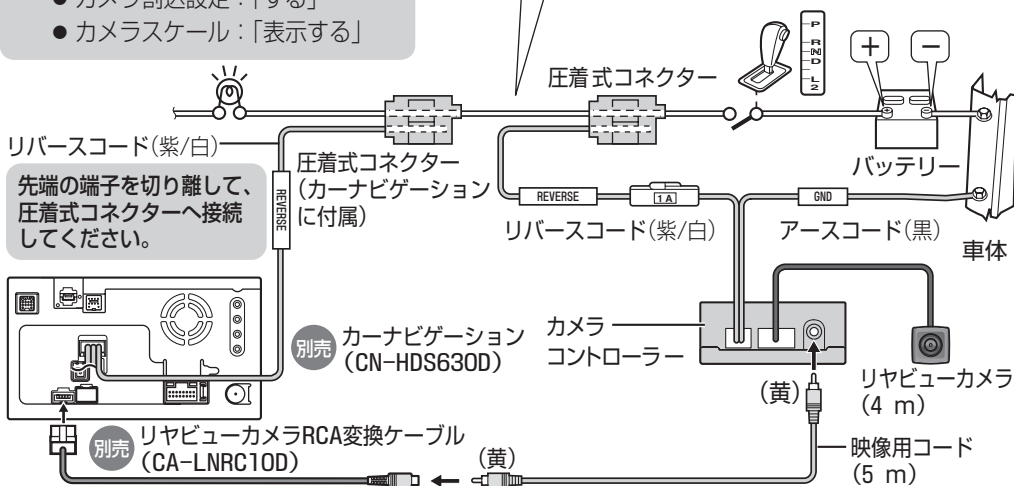
必ずカメラの設定を行ってください。

(※ カーナビゲーション取扱説明書)

例) CN-HDS630Dの場合

- カメラ割込設定：「する」
- カメラスケール：「表示する」

車のシフトレバーをリバース(R)に入れたときに点灯するバックランプ(後退灯、透明のレンズが付いたランプ)の**プラス線**に接続してください。



別売 カーテレビとの接続 (例)

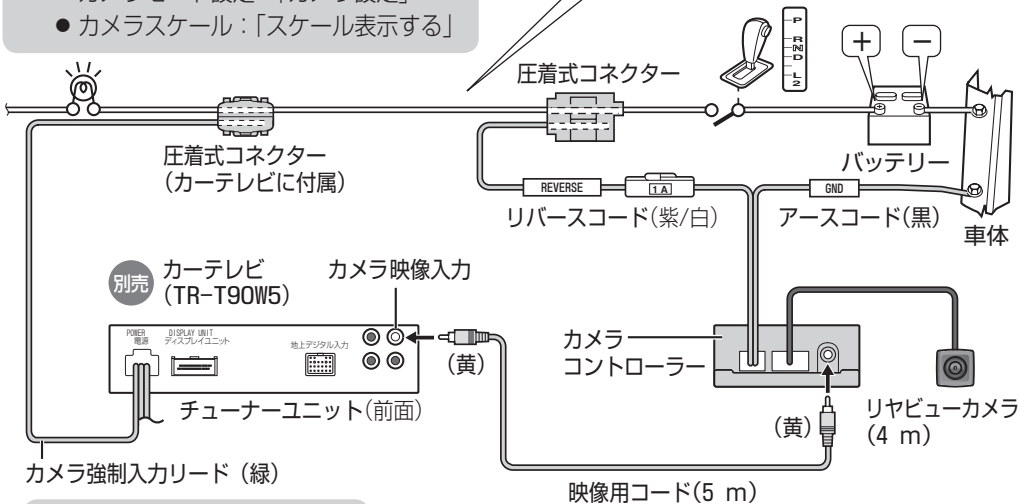
必ずカメラの設定を行ってください。

(※ カーテレビ取扱説明書)

例) TR-T90W5の場合

- カメラモード設定：「カメラ設定」
- カメラスケール：「スケール表示する」

車のシフトレバーをリバース(R)に入れたときに点灯するバックランプ(後退灯、透明のレンズが付いたランプ)の**プラス線**に接続してください。

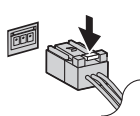


先端の端子を切り離して、圧着式コネクタへ接続してください。

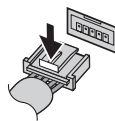
■ ロック付きコードの取りはずしかた

- 無理に引っ張ると、破損することがあります。
- 必ず、ロックが解除されていることを確認してから取りはずしてください。

電源コード



レビューカメラのコード



■ 圧着式コネクタの取り付けかた

